事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和　8　年　11　月　10　日　　**事業所名　放課後等デイサービス　サガセル**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1		限られたスペースの中で、安全に活動できるようなスペースを確保しております。	保護者様からのご意見をふまえ、空間レイアウトの工夫や少人数での活動展開、安全配慮を徹底し、限られた環境でも安全で充実した活動の提供に努めてまいります。
	②	職員の配置数は適切である	5				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	1	3	施設内の段差に対し、職員による見守りを徹底すると共に、手洗い場やトイレに踏み台を設置するなど工夫を行っています。また、視覚的な支援やコミュニケーションカードを作成しております。	建物の構造上のハード面の改修は困難なため、今後もお子さまの発達や身体状況に応じた環境調整・ソフト面で安全配慮を継続して検討・実施してまいります。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5				今後も保護者様の声を真摯に受け止め、支援内容や環境の継続的な改善・向上に取り組んでまいります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1		ホームページにて結果の公表を行っておりますが、職員への周知に一部改善の余地がございます。	今後もホームページ等を通じた情報更新と透明性の高い公表を継続するとともに、公表内容や時期について職員全体への周知・共有を徹底してまいります。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1	1	保護者評価及び自己評価を通じて現状の課題把握と、改善に取り組んでおります。	今後、導入に向けて検討を進めつつ、引き続き外部の意見や評価を参考に支援の質上場に努めてまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			系列店の療法士や心理担当職員による内部研修の実施や外部研修への積極的な参加により、専門性の向上に取り組んでおります。	今後も研修を通じて職員の研鑽を続け、より質の高い支援を提供できるよう努めてまいります。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	2		必要に応じ、他店舗の療法士に専門的な意見を求めております。	集団場面における観察と、心理検査等の客観的なアセスメントツールから抜粋した、準標準化なアセスメントが中心となっております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	5				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1		子どもたちが興味や関心を持ち、主体的に楽しく参加できるプログラムの構築を行っておりますが、一部の活動において内容のパターン化が課題となっております。	今後はプログラム内容の定期的な見直しと改善を図るとともに、新たな活動メニューの作成に取り組み、より魅力的な支援の提供に努めてまいります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	5				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	5				当日の支援内容についてはもちろん、都度、何かあればミーティングを行い、確認や情報共有をしております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5				終了後に行えなかった場合は、次の日の支援開始前のミーティングに行い、共有するようにしております。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	5				
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5			保護者様や学校との日常的な情報共有を徹底し、お子さまの状況変化や課題に対して迅速かつ適切に対応を行っております。	引き続き関係各所とのスムーズな連携を大切にし、ご家庭や学校での様子をふまえた丁寧な支援に努めてまいります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		4	1	設備・環境面での課題により、現在は医療的ケア児の受け入れを行っておりません。	今後も関係機関との連携体制を維持し、ご相談を受けた際には迅速・適切に対応できるよう努めてまいります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	1		就学前の児童発達支援事業所との情報共有は行えておりますが、全保育機関等との個別の連携維持には一部難しさがございます。	児発からの引継ぎ内容を現場で確実に活かすとともに、必要に応じた関係機関との連携を工夫し、一貫した支援体制に努めてまいります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	3	1	これまでの卒業生において障害福祉サービス等への移行支援事例がなかったため、具体的な情報提供等の実績はございません。	将来的なサービス移行期に備え、受け入れ先事業所や関係機関へ適切に支援情報を引き継げる体制づくりを進めてまいります。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5				
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	1	2	放課後児童クラブ等との交流や活動機会につきましては、まだ積極的な対応が行えておりません。	今後は地域の施設や活動に目を向け、可能な範囲から交流の機会を順次設けてまいります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	3	2		地域の協議会等へ参加しておりますが、協議会の役割や参加内容についてのスタッフへの周知が十分でない現状がございます。	今後は参加内容の共有を徹底し、協議会や関係機関との連携を強化しながら地域課題の解決に向けた取り組みに協力してまいります。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5				送迎の際などにも学校の様子など含め、コミュニケーションを取りながら、情報共有に努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5			個別の面談・相談支援に加え、ペアレントトレーニングを導入・実施しております。	今後もペアレントトレーニング等の取り組みを通じて、ご家庭に寄り添った継続的な保護者支援に努めてまいります。
保	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5				
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5				
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5				

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5				
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5				
	㉟	個人情報に十分注意している	5				
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5				
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	2	2	学校との継続的な連携・情報共有はできておりますが、地域に開かれた事業所づくりに向けた活動や交流等未実施となっております。	学校・関係機関との強い連携を維持しつつ、地域に開かれた事業所づくりに向けた取り組みを検討してまいります。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5			非常時のマニュアルを作成してスタッフ全員に周知を行うと共に、定期的な避難訓練を実施してお子さまの安全を守る体制を整えています。	今後も訓練やマニュアルの見直しを重ねながら、いつでも迅速・丁寧に対応できるよう日頃からの備えと意識づくりに努めてまいります。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5				
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5				
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5				
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	2		現在は対象のお子さまはおりませんが、事前聞き取り等による情報把握・管理に努めております。	今後受け入れが生じた際にも事故なく適切に対応できるよう、確認手順の徹底と安全管理体制の維持に努めてまいります。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5				

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。